



日刊 發行編輯人 川崎文治 本社同香地(電話六三〇番) 印刷所(電話六三〇番) 常備每日印刷所

定価 一月五圓 三月十圓 半年二十圓 一年四十圓 廣告 五字一圓 十字二圓 二十字三圓 三十字四圓 五十字五圓 一百字七圓 二百字十圓 三百字十二圓 四百字十五圓 五百字二十圓 六百字二十五圓 七百字三十圓 八百字四十圓 九百字五十圓 一千字六十圓 以上各料均含郵費 印刷費別計 電話六三〇番

現代生活と語術(四) 久留島武彦 寄書 語部(かたりべ)といふのは 政府の重要な位置にあり 天語部と國語部との二つに 分け共に要職にあつた最後 に語部の臣となつた稗田阿 禮の如きは神として賣太神 社(大和)に祀られた、この 様に神に祀られるといふこ とは如何に重大に見られて いたかといふことが分る爾 後文字が稍々整つて来てか ら歴史の事を司る史部が出 來語部が記録に變り史部が やることになつた、即ち言

葉が文字に變り太安磨の古 事記となつて現はれたので あるかく敬意を拂はれる事 が多くなると役人が制定せ られ連が出来て重大となつ た、然るに如何にして輕悔 されたのかしからば日本に は語る言葉が少いのか足らぬのか不自由なのかと見る に古より言葉の幸の國言葉 の助くる國と云はれ決して 少くはない日常二人稱に用 ふ汝、英語ならば身分の高 い人、低い人、敵味方姉誰 に對してもといふ、然るに 日本語ではあなたをなたお さんみ汝たまいまさまもじき さまなど、女性君貴様うん ぬ男性で又目上と目下とか

梅毒 淋病 皮膚病專門婦人病 松村病院 警城南平町 電話七〇一

寫眞 謝恩割引撮影 大野寫眞館 平町仲田町 赤心堂病院隣

久松屋商店 警城南平町五丁目 電話九番 一三九番

父政久儀 病氣之處藥石無効 齋藤寫眞館 平町三丁目

名篇映畫巨彈連發 不破數右衛門 青春の小徑

用水池に浮んだ年若き女の屍体

無斷家出して...

本日午前六時半頃石城郡赤井村大字赤井常住地内俗に寶山堤と稱する灌漑用水池に年若き女の屍体浮び上れるを通行人發見其筋に屈出た爲め平署新鹽部長檢視の結果同村理髮業光満の四女佐藤スミ(二〇)の屍体と判明したが同女は平町藤田女學校に通學中著膿症を病み中途退學療養に努めて居たが病勢は益すばかりである爲め前途を悲觀せるものゝ如く去る十一日午後十二時半突如無斷家出したので八方に人を走せ行方捜索中であつた

甘票の差か

根本派に勝味

貴族院議員選舉第三會場たる元石城郡役所に於ては定刻午前九時から分會長佐瀬農商課長席に着き有権者中野勇吉氏眞先に入場順次投票を行つたが結局縣下を通じては約甘票の差を以つて根本派の勝利に歸すべく觀測されて居る

木炭同業

郡内の受賞者

濱三郡木炭同業組合にては廿三日富岡公會堂に於て總會を開く筈であるが其席上

實務講習

五日間開く

産業組合石城郡會にては廿八日より五日間元郡會議室に實務講習會を開く筈であるが同會の要項は左記の如くであつて志望者は廿五日迄に各組合に申出られたし

統計講演

今日から各所に

栃木縣栃木町に統計研究所を設置して統計に依る思想善導に活躍してゐる渡邊亥八氏は今回坪野松平刑務所長の招聘によつて來縣し平町に於て左の日程で講演會を開催する講演の内容は人口問題と男女青年學生問題等で氏はこれまで數回東京

平驛の官舎を移轉

目下候補地を物色

大体機關庫裡附近に

平驛前大工町の鐵道官舎を他に移轉し商業地帯として町の發展を計らんとし關係町民が再三陳情したが鐵道省では豫算をたてに頑として承知しなかつたが今日では却て鐵道側で移轉の必要に迫られ適當な候補地を見つけ次第現敷地を買却して移轉することになり候補地物色中だが大體鐵道線路の北側機關庫裏附近に内定して居ると

平管内筆頭

自動車事故調査

縣保安課では昨年中縣下各地に起つた殺傷轢傷を除く自動車衝突事故を調査したところ三日間一回の割合で惹起してゐるしかして事故の多いのは平警察署管内で三十件に達してゐる

昇格運動

平商の幹事會

平商業學校商議員幹事會は來る十七日午後一時より同校に開催商友會組織變更その他を協議するが同校卒業

小川青年講座

本縣主催青年講座は廿二日午前九時から三時迄石城郡小川小學校に於て開催本縣社會教育指導員の處世要道及び青年の直面する實生活問題に關し講演ある由

水電に交渉

十萬圓寄付を

鮫川江筋の工事復活につき組合は勿論關係地地方民が死物狂ひとなつて運動を續けてをり萬一實行出來なかつた場合は二町七ヶ村民の

死活問題

となり不

じよう事件の勃發も免れな情勢となつたので縣當局もさすがにその場限りの手段でお茶を濁すわけにゆかず組合管理者伊藤事務官は鮫川水電會社長荒川氏と組合事務所に會見し既報の方針通り鮫川の水量二百石の内二十五石は組合で使用し残る百六十五石を水電會社に提供する代り工費中に十萬圓寄付されたいと交渉

天の氣 西北の風や、強く天の氣よし

加藤氏嚴父

政久翁逝く

加藤丈夫氏の嚴父政久翁は永らくの病氣で内郷村小島の自宅に靜養中の處藥石効なく十二日午後十一時五十分長逝した十五日午後四時平火葬場にて荼毘に附し廿七日午後一時自宅出棺平町校堂院に於て佛式を以つて埋葬に附すと享年八十三歳

海神を祭る爲めに

川を挟んで火合戦

恒例の四倉濱名物

舊正月十三四兩夜猛烈に

古くから石城名物の一に數へられてゐる石城郡四倉町の恒例に依る火打合は毎年舊曆一月十三、四の兩日に亘り行はれて來たが今年も例に依つてより

盛大に 舉行される

筈で同四倉町では目下準備に努めてゐるがこの火打合と稱するのは漁業を以て生計を樹てゐる同町民が海神を祀るために新町組と中町組の二組に分れ海岸を流

れる川を挟んで 暗夜の 中を漁夫數百名が互に入り亂れて焰々と燃える薪木を振擲し投げ合ひながら戦ふのであるが焰々と燃える薪木が暗空に閃々と飛交ふその壯觀美觀は眞に名狀すべからざるもので此の爲めに例年多數の負傷者を出し中には

一眼を 失ふ者手を折る者も可成りの重傷者を出して来たが負傷者は其負

主家の道具

盗んで潜伏

住所不定茨城縣那珂郡平磯町川向生れ桶職米吉事大内

只飲二人男

何れも捕る

住所不定河沼郡廣瀬村大字沼越字土田生れ無職石田一(三)は前科四犯を有し懲役八月の刑を受け去る七日若松刑務所より放免された男であるが昨日平町南町飲食店九屋事木部ナツ方にて金

豫算を可決

衆議院本會議で

小名濱築港修築豫算は昨十二日衆議院本會議に上程され多數をもつて通過し直に他の豫算と共に貴族院へ回付された

したが 荒川社長 は目下の會社の状態で十萬圓支出することは容易な問題でないから一應重役會に諮つて何分の回答するといふので交渉まともになつたが縣當局は右の回答如何で組合側と協議しいよいよ最後の手段をとる模様である

雑煮餅が喉に

つかへて窒息

石城郡湯本町湯本字向田倉金廣吉養父彌之助(八)は本日午前八時頃雑煮を食べたがその餅が喉につかへ窒息死亡し平署林部長檢視した

募集

文藝其他投稿を募集します